

水団連発第 39 号
令和 4 年 10 月 5 日

会 員 各 位

一般社団法人 日本水道工業団体連合会
専務理事 宮崎 正信

令和 4 年度上水道基礎専門研修 12 月開催のご案内

平素から、水団連活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年度の基礎専門研修につきましては、水道用研修施設にて水道水のできる仕組みを学び、管路研修施設における体験を交えて水道事業の理解を深めていただく研修として、7月に開催いたしました。研修につきましては、ご参加いただいた会員の皆さまより大変好評価をいただき、継続した取り組みを希望される声が多くありました。そこで、年末になりましたが今年度2度目の開催を企画いたしました。

研修内容は、基礎的な座学と実体験を交えた体験型の研修となっておりますので、是非ご検討ください。

つきましては、別紙「上水道基礎専門研修実施要項」をご覧頂きまして、ご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お問合せ先】水 団 連 事 務 局
担当 白田・小沼
TEL 03-3264-1654
office@suidanren.or.jp

上水道基礎専門研修実施要項

- 1 目 的 市民生活に欠かすことができない飲料水の供給に、事業体の皆さまと共に深くかかわる水団連会員向けとして、水道用の研修施設を活用し体験を交えながら水との関わりを学び、改めて各会員の皆さま方が担う役割を認識してもらうものです。
- 2 日 時 第1回 令和4年12月9日（金）9時～16時30分
第2回 令和4年12月16日（金）9時～16時30分
- 3 開催場所 横浜市水道局管路研修施設「中村ウォータープラザ」
横浜市南区中村町4-305
最寄り駅：横浜市営地下鉄「阪東橋」駅下車 徒歩15分
京浜急行線「黄金町」駅下車 徒歩20分
電話 045-252-9001（中村水道事務所）
- 4 研修内容 別添、「水道施設の仕組み(基礎)」研修のとおり
- 5 講 師 横浜市水道局職員及び横浜ウォーター（株）社員
- 6 対 象 者 会員所属団体職員及び企業社員
- 7 定 員 各24名 定員になり次第締め切ります。
希望日に添えない場合もありますので、予めご容赦願います。
- 8 参 加 費 6,000円（研修費用一式、交通費、昼食代含まず）
- 9 申込方法 令和4年11月8日（火）までに、希望日を記入して下記のメール宛にお申し込み願います。
メールアドレス：office@suidanren.or.jp
参加者の決定後、請求書その他案内をお送りします。
- 10 そ の 他 中村ウォータープラザにはマイカーでは来場できませんので、公共交通機関をご利用ください。
昼食は各自ご用意ください。各下車駅の途中にコンビニがありますので、ご利用ください。（ゴミは持ち帰りをお願いします）

上水道基礎専門研修参加希望

令和4年12月9日（金）、16日（金）

■ 会員名

【参加者】

所属・氏名

参加希望日 12/9 12/16 どちらでも可 ○を付けてください

所属・氏名

参加希望日 12/9 12/16 どちらでも可 ○を付けてください

所属・氏名

参加希望日 12/9 12/16 どちらでも可 ○を付けてください

所属・氏名

参加希望日 12/9 12/16 どちらでも可 ○を付けてください

所属・氏名

参加希望日 12/9 12/16 どちらでも可 ○を付けてください

【連絡担当者及び請求先】

所属・氏名 _____

住 所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

mail _____

令和4年度 上水道基礎専門研修（水道施設の仕組み）

月 日	時 間	科 目
12/9 (金)	9:00~9:30	受付【場所 中村ウォータープラザ 1階会議室】
	9:30~9:40	開講式
	9:40~10:00	水道施設①（浄水場の仕組み）
		浄水施設の仕組みについて学びます。
	10:00~11:00	水道施設②（送配水施設の仕組み） 送配水施設、配水方式、配水ブロックシステムを学ぶことにより、水道施設における送配水の基礎知識を習得します。また、事故事例の紹介を行います。
11:10~12:00	水道施設③（給水装置（総論）） 水道に関する法制度の基本的枠組みや給水装置の構造及び材質基準、衛生行政の所管である受水槽以下設備を水道事業者が関与すること等給水装置の基礎知識について学びます。また、クロスコネクション等の事故事例の紹介と、その事故防止について学びます。	
12/16 (金)	12:00~13:00	昼休み（昼食）
12/16 (金)	13:00~14:50	管路研修施設視察および体験【場所：中村管路研修施設】 (2班編成にて) 1班：管路研修施設内にある漏水施設を利用して、音聴棒による漏水音の捕捉方法 漏水探知器の操作及び漏水音の捕捉方法を学びます。 2班：管路研修施設内にある給水管接合体験施設を利用して、実際の配管を体験します。 ※休憩時、班交代を行う。
		管路研修施設および防災施設を視察 ・横浜市水道局の研修施設である「管路研修施設」を視察、実際の設備を使って、局職員がどのようなトレーニングを行っているかを学びます。 ・備蓄倉庫、給水車への給水ステーション、防災拠点施設を視察することで、横浜市水道局の防災への備えについて学びます。
	15:30~16:00	・管路研修施設内にある感性向上体験施設を利用して、実際の水の力を体験します。
	16:10~16:30	閉講式

目 的 本研修会は、水道施設及び給水装置の基礎知識を学ぶとともに、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、実際の設備を使用した横浜市水道局職員の訓練を体験しながら、防災施設を視察し災害への備えの状況を知っていただくことを目的とします。

研修対象 水団連会員団体職員・企業社員

定 員 24名/回

開催期日 2022年度 1回目：12/9（金） 2回目：12/16（金）

研修会場 横浜市水道局中村ウォータープラザ

その他 動きやすい服装でご参加ください。（作業着等の着替えは、管路研修施設内更衣室を使用できます。）

長靴・ヘルメット等は主催者側で用意します。

講 師 横浜市水道局職員および横浜ウォーター（株）社員

アクセス 中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越しください。（マイカーでの来場はできません。）